



平成 26 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社 グランディーズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 亀井 浩  
(コード: 3 2 6 1 東証マザーズ、福証 Q-Board)  
問 合 せ 先 常務取締役管理担当 枇杷木 秀範  
(TEL. 0 9 7 - 5 4 8 - 6 7 0 0)

## 東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は本日、平成 26 年 12 月 22 日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。つきましては、当社の当期の業績予想を以下のとおりお知らせいたします。

なお、最近の決算情報等につきましては別添資料（平成 26 年 11 月 12 日に公表済み）のとおりであります。

【単体】

(単位：百万円、%)

項目	平成 26 年 12 月期 (予想)		平成 26 年 12 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)		平成 25 年 12 月期 (実績)		
	構成比	対前年 増減率	構成比	構成比	構成比		
売上高	2,200	100.0	48.1	1,368	100.0	1,485	100.0
営業利益	285	13.0	12.4	166	12.1	253	17.1
経常利益	285	13.0	12.3	168	12.3	253	17.1
当期（四半期）純利益	173	7.9	13.9	102	7.5	151	10.2
1 株 当 たり 当期（四半期）純利益	165 円 12 銭		99 円 19 銭		146 円 74 銭		
1 株 当 たり 配 当 金	—		—		—		

(注) 1. 当社は連結財務諸表を作成しておりません。

2. 平成 25 年 12 月期（実績）及び平成 26 年 12 月期第 3 四半期累計期間（実績）の 1 株当たり当期（四半期）純利益は、期中平均株式数により算出しております。また、平成 26 年 12 月期の 1 株当たり当期純利益は、公募による募集株式の発行株式数(200,000 株)を含めた予定期中平均株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分（最大 30,000 株）は含まれておりません。

以上

(注) 本資料に記載されている当社の通期の業績予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報による判断や仮定を前提にしており、実際の業績はさまざまな要因によって異なる場合があります。



## 平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月12日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 グランディーズ

コード番号 3261 URL <http://grandes.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 亀井 浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当

(氏名) 枇杷木 秀範

TEL 097-548-6700

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第3四半期の業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	1,368	34.1	166	△7.9	168	△6.9	102	△6.7
25年12月期第3四半期	1,020	12.3	180	34.5	180	38.1	110	43.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	99.19	96.55
25年12月期第3四半期	106.60	103.51

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年12月期第3四半期	755		514		68.1	490.35
25年12月期	973		410		42.2	396.22

(参考)自己資本 26年12月期第3四半期 514百万円 25年12月期 410百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	0.00	—		
26年12月期(予想)				0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年12月期の業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	48.1	270	6.5	270	6.4	165	8.6	159.11

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	1,048,700 株	25年12月期	1,037,000 株
26年12月期3Q	— 株	25年12月期	— 株
26年12月期3Q	1,037,900 株	25年12月期3Q	1,034,978 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算短信補足説明資料の入手方法)

四半期決算短信補足説明資料は、平成26年11月12日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、景気が緩やかな回復基調を辿り、総じて堅調に推移していましたが、ここに来て個人消費が足踏みし、生産がやや落ち込むなど先行き不透明感が増すこととなりました。

住宅・マンション業界は、消費増税の反動減もあって首都圏におけるマンション成約率が低下するなど販売環境は弱含みとなりました。東九州地域でも消費マインドがやや後退して需給バランスが徐々に悪化、住宅・マンション販売にはやや停滞感が出てきています。

このような環境下、当社は建売住宅販売事業の販売と仕入れの加速、売上総利益率の改善に取り組むとともにマンション販売事業の計画的推進に努めました。

建売住宅販売事業は、第3四半期の売上戸数が14戸（大分12戸、宮崎2戸）と期初計画を若干下回りました。累計戸数も前年実績こそ上回りましたが45戸（大分39戸、宮崎6戸）にとどまりました。ただ、売上総利益率が原価の抑制や価格設定の見直し等により前年実績はもとより期初計画も大幅に上回りましたので建売事業全体としては堅調な推移となりました。マンション販売事業も、分譲・投資ともに順調に進捗しています。

ただ、今期は投資マンションの売上計上を第4四半期に予定しているため当第3四半期累計期間の三つの利益は前年同期と比較してやや減少することとなりました。しかし、いずれも期初計画を上回っています。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,368,531千円（前年同期比34.1%増）、営業利益は166,125千円（前年同期比7.9%減）、経常利益は168,001千円（前年同期比6.9%減）、四半期純利益は102,946千円（前年同期比6.7%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は736,441千円となり、前事業年度末に比べ217,087千円減少いたしました。これは主に販売用不動産が55,480千円増加、現金及び預金が117,237千円減少、仕掛販売用不動産が153,196千円減少したこと等によるものであります。固定資産は18,803千円となり、前事業年度末に比べ1,369千円減少いたしました。これは主に有形固定資産が1,743千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は755,245千円となり、前事業年度末に比べ218,457千円減少いたしました。

#### （負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は132,369千円となり、前事業年度末に比べ294,058千円減少いたしました。これは主に短期借入金が217,400千円、未払法人税等が52,730千円、それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は108,648千円となり、前事業年度末に比べ27,743千円減少いたしました。これは主に長期借入金が25,659千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は241,018千円となり、前事業年度末に比べ321,801千円減少いたしました。

#### （純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は514,227千円となり、前事業年度末に比べ103,344千円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が102,946千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は68.1%（前事業年度末は42.2%）となりました。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期通期の業績予想については、当面は順調な計画の進捗が見通せることから、平成26年2月13日に公表した「平成25年12月期決算短信」に記載した予想数値を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	353,092	235,854
売掛金	673	677
有価証券	50,020	50,039
販売用不動産	33,662	89,143
仕掛販売用不動産	503,609	350,412
未成工事支出金	3,599	2,731
その他	8,871	7,582
流動資産合計	953,529	736,441
固定資産		
有形固定資産	11,100	9,357
投資その他の資産	9,073	9,446
固定資産合計	20,173	18,803
資産合計	973,702	755,245
<b>負債の部</b>		
流動負債		
不動産事業未払金	49,282	46,953
工事未払金	3,275	2,764
短期借入金	217,400	—
1年内返済予定の長期借入金	34,212	34,212
未払法人税等	66,433	13,703
賞与引当金	—	3,906
その他	55,823	30,830
流動負債合計	426,427	132,369
固定負債		
長期借入金	126,608	100,949
その他	9,784	7,699
固定負債合計	136,392	108,648
負債合計	562,820	241,018
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	70,020	70,218
資本剰余金	59,990	60,188
利益剰余金	280,872	383,819
株主資本合計	410,882	514,227
純資産合計	410,882	514,227
負債純資産合計	973,702	755,245

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,020,830	1,368,531
売上原価	738,684	1,082,303
売上総利益	282,146	286,227
販売費及び一般管理費	101,864	120,102
営業利益	180,282	166,125
営業外収益		
受取利息	65	86
受取配当金	—	2
受取手数料	3,370	3,677
その他	499	274
営業外収益合計	3,934	4,040
営業外費用		
支払利息	2,715	2,165
その他	1,083	—
営業外費用合計	3,799	2,165
経常利益	180,418	168,001
税引前四半期純利益	180,418	168,001
法人税、住民税及び事業税	68,687	61,896
法人税等調整額	1,404	3,157
法人税等合計	70,092	65,054
四半期純利益	110,325	102,946

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

当社は、不動産販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

当社は、不動産販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。